

# 福島第一原子力発電所 使用済燃料共用プール1次系冷却ポンプ（A）の停止について

< 参 考 資 料 >  
2 0 2 0 年 4 月 1 3 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## <概要>

- 当社当直員が、共用プール2次系にある温度制御器について、前日に確認した温度表示不良を解消するため、4月12日午後9時48分、当該計器の電源スイッチを一旦「切」にしようとしたところ、誤って近傍にあった別の電源装置を「切」にしてしまいました。
- 電源を切断した影響により、共用プール1次系冷却ポンプ(A)が停止しました。午後11時38分、電源スイッチを投入後、冷却ポンプ(A)の運転を再開しました。
- 共用プールの冷却は、通常2台の冷却ポンプにて実施しており、冷却ポンプ(A)が停止していた間も、冷却ポンプ(C)により問題なく冷却は維持されていました。また、プラントパラメータおよび、モニタリングポストの指示値にも有意な変動がないことを確認しています。

共用プール温度(A系)： 停止前18.8℃、

冷却ポンプ(A)再起動後（午後11時38分） 18.9℃

## <原因>

- 原因は、温度制御器と電源装置の系統機器番号が一緒だったため、操作をした当直員が操作箇所を勘違いしてしまったことと推定しています。
- 今後、詳細な原因確認に基づき、対策を検討いたします。

# 時系列、系統図

## 【時系列】

- 4月11日 共用プール2次系にある温度制御器の指示不良を確認
- 4月12日 午後9時48分 誤って別の電源OFF
- 午後9時48分 共用プール1次系冷却ポンプ（A）停止
- 午後11時38分 電源復旧させ、共用プール1次系冷却ポンプ（A）再起動
- 午後11時39分 共用プール1次系冷却ポンプ（A）起動異常なし確認

